



二之江の子

令和7年4月7日
江戸川区立二之江小学校
第1号

心のふるさと、地域の宝、未来を創る二之江小学校

校長 大石 吉郎

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。陽射しが少しずつ強さを増し、すべてのものがまばゆく感じられる季節となりました。古川親水公園のせせらぎのかたわらに咲きほころぶ草花や満開の桜。明るい景色の中で、そよぐ春の風。姿や形のないはずの春風そのものが光をもっているかのように思えます。

「風薫る夏」に対して、「風光る春」と名付けた先人の感性には、素直に敬服させられます。登校してくる子供たちの姿が、春の風を受けながら、キラキラ光って見えます。

新入学児童60名、全校児童399名、わかき学級4学級、通常学級12学級、合計16学級で、令和7年度がスタートしました。

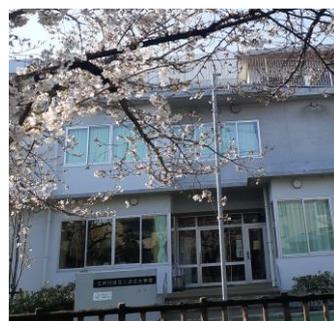
子供たちは、新学期を迎えどの子も意欲にあふれ、希望やめあてをもってがんばろうという元気いっぱいの笑顔を見せています。今年度も1年間の成長が楽しみです。私たち教職員も、子供たちの意欲に応えていこうと、さらに身が引き締まる思いになりました。

教育が目指すものは、子供たちの「知・徳・体」のバランスのとれた力を育てることです。本校では、「考える子」「助け合う子」「元気な子」の3つの教育目標がそれにあたります。

学校では、子供たちが自立していくために学ぶ意欲を大切にしながら、基礎基本を確実に習得し、仲間と共に支え合い助け合う力を身に付けさせることが重要であると考えています。

そして、本校での6年間の学びが子供たちにとって「心のふるさと」になるように、地域の皆様方にとっては未来を担う「地域の宝」になるように、そして本校から育つ子供たちは、未来を自分たちの力で切り開いていく人間になってほしいという願いを込めて、「心のふるさと、地域の宝、未来を創る二之江小学校」の言葉を大切に、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様方のご理解とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



—校章の由来—

二之江第三小学校の「ペンと桜」と二之江小学校の「カシワの葉」を重ね合わせ、二之江地域に流れる古川・新川をイメージして、「二之江」の文字は川の流れを表す水色で彩られています。

カシワの葉と桜のデザインの半分となっている箇所を鏡を立てると、全体が浮き上がる仕掛けを施しています。これは、子供たちがこの二之江地域で学びながら、自分自身を見つめ直すことで自分本来の姿が浮かび上がり、自立を目指すたくましい子供になってほしいという願いが込められています。

